

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	7013-1	(H.25)No.	7013-1
-----------	--------	-----------	--------

事務事業名	市立病院(病院事業会計)		
担当部局名	担当室名	室長名	
市立病院事務局	経営総務室	村上 勝吾	

会計区分	事業コード	070131
病院事業会計	(中事業名)※予算書事業名	
款		
項	(小事業名)	
目		

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	4	健康長寿のまちづくり
	施策	2	地域医療
	小施策	1	地域医療体制の充実
重点施策コード	1-1.安心できる医療体制の整備(地域医療体制の整備)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
基本理念である「市民のみなさまに親しまれ信頼される病院を目指します」を常に念頭に置いて市民の命と健康を守ります。
事業内容
良質で高度な二次医療の提供と救急医療に重点を置き、地域の中核病院として機能を果たしてきました。近年、医師不足が深刻な状況となり、医療体制や、経営面においても医師不足が大きく影響し、厳しい状況となっています。こうした状況下、市立病院改革プランに基づく経営健全化と医師確保を最重要課題として取組を進めるとともに、医療機器更新や医師業務の負担軽減を図るなど魅力ある病院づくりに努めています。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	
主な事業の実績・計画	・病床数：一般200床 ・実績 年間延患者数 入院55,980人 外来81,713人 一日平均患者数：入院153.4人、外来334.9人	・病床数：一般200床 ・計画 年間延患者数 入院58,400人 外来87,840人 一日平均患者数：入院160人、外来360人	・病床数：一般200床 ・計画(年間延患者数 入院58,400人 外来87,840人、一日平均患者数：入院160人、外来360人)	・病床数：一般200床 ・計画(年間延患者数 入院58,400人 外来87,840人、一日平均患者数：入院160人、外来360人)	・病床数：一般200床 ・計画(年間延患者数 入院58,400人 外来87,840人、一日平均患者数：入院160人、外来360人)	・病床数：一般200床 ・計画(年間延患者数 入院58,400人 外来87,840人、一日平均患者数：入院160人、外来360人)

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	3,149,144千円	3,242,523千円	3,242,523千円	3,242,523千円	3,242,523千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債	42,700	100,000			
その他()	1,838,836	2,189,213	2,289,213	2,289,213	2,289,213
一般財源	(0) 1,267,608	953,310	953,310	953,310	953,310
人工数					
職員	224.00人	243.00人	243.00人	243.00人	243.00人
臨時職員等	49.00人	50.00人	50.00人	50.00人	50.00人
②概算人件費	(0千円) 2,359,255千円	2,489,171千円	2,489,171千円	2,489,171千円	2,489,171千円
①+②総事業費	(0千円) 5,508,399千円	5,731,694千円	5,731,694千円	5,731,694千円	5,731,694千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成25年8月27日に三重県知事から災害拠点病院の指定を受け、医療機器及びDMAT(災害派遣医療チーム)の装備品等の整備、施設改修を図りました。また、平成26年1月20日から小児救急医療センターを開設し、24時間365日の小児二次救急医療体制を構築しました。	医師確保並びに医療機器の更新、導入による医療提供体制の充実を図り、良質な医療サービスの提供に努めるとともに、収益確保の取組や医療材料の見直しによる経費の削減等を進めて経営基盤の強化を図ります。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	「地域医療体制に満足している市民の割合」の目標達成に貢献している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
--	--------

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由 地域医療支援病院の役割である救急医療提供や地域医療体制の向上、災害拠点病院の機能確保を図りながら、経営基盤の強化に取り組めます。	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
--	----------------------